

東京エレクトロンの企業理念体系

東京エレクトロングループは、創立50周年を迎えるにあたり、企業としての使命や企業活動の拠り所となる価値観、そして当社の成長の原動力を見直し、基本理念を新たに制定するとともに、経営理念を改定しました。

基本理念

基本理念は、東京エレクトロンの存在意義、社会的使命を定義したものです。企業活動の拠り所となる最も基本的な考え方です。

最先端の技術と確かなサービスで、
夢のある社会の発展に貢献します



経営理念

経営理念は、基本理念を実現するために東京エレクトロンが大切にしている経営の規範を8つの項目で明示したものです。

①利益について

社会や産業の発展に貢献すべく、利益の追求を重視し企業価値の向上を目指します。

②事業分野について

エレクトロニクスを中心とする最先端技術分野において、高品質な製品を提供し市場をリードします。

③成長について

技術革新に常に挑戦し、事業拡大と市場創出により継続的な成長を図ります。

④品質とサービスについて

顧客の満足と信頼を得るために真のニーズを理解し、品質とサービスの向上に努めます。

⑤社員について

社員は価値創出の源泉であり、創造性と責任感と強いチームワークで情熱をもって業務に取り組みます。

⑥組織について

個々の能力を最大限に発揮し、企業価値を最大化する最適な組織を築きます。

⑦安全と健康と環境について

事業に関わるすべての人々の安全と健康、および地球環境への配慮を第一に考えて行動します。

⑧企業の社会的責任について

企業としての社会的責任を自覚し、社会から高く評価され社員が誇りを持てる企業であるよう心がけます。

CSR方針

基本理念・経営理念に基づいて、企業としての社会的責任を明示し、取り組みを具体的にまとめたものがCSR方針です。

①企業活動

東京エレクトロングループは、世界中の顧客に、安全かつ高品質な製品とサービスを提供し、質の高い社会の実現に貢献していきます。

②企業倫理

東京エレクトロングループは、各国の法令や国際的なルールの遵守はもちろんのこと、高い企業倫理に基づいて行動します。公正かつ自由な市場の競争を妨げる一切の行為は行いません。

③個人の尊重

東京エレクトロングループは個人の人格や個性を尊重します。従業員の多様性を認めるとともに、使命感を共有し、活力ある職場づくりを推進していきます。

④環境

東京エレクトロングループは地球環境との調和を目指します。自らの環境負荷低減に努めるとともに、環境に配慮した製品を開発・提供し、顧客を通じた環境負荷低減に寄与していきます。

⑤ステークホルダーとのコミュニケーション

東京エレクトロングループは、当社グループに関する情報を公平・公正かつタイムリーに発信するとともに、双方向のコミュニケーションに努め、ステークホルダーの期待に適切に対応していきます。

⑥社会貢献

東京エレクトロングループは地域社会の発展のため、企業市民活動などの社会貢献活動を国内外で展開していきます。

CSRの取り組みにおいては国連グローバル・コンパクトやEICC®※などの国際的なフレームワークを参照し、企業と社会の持続可能な成長を目指して活動を推進していきます。労働・安全衛生・環境保全・労務の4分野において、EICC®のガイドラインに基づくセルフアセスメントを実施し、各分野でのマネジメントシステムに組み込み、継続的改善活動を実施していきます。



TELバリュー

東京エレクトロングループの成長の原動力や大切にしている価値観、社員が思う「継承したいありたい姿」をまとめ、2006年4月に「TELバリュー」として策定しました。



TELバリュー

私たちが大切にしたいこと

誇り

私たちは、自らが誇りを持てる高い価値を持った製品・サービスを提供します。

チャレンジ

私たちは、世界No.1をめざし、新しいこと、人のやらないことにチャレンジします。

オーナーシップ

私たちは、オーナーシップを持って、考え抜き、やり抜き、やり遂げます。

チームワーク

私たちは、お互いを認め合い、チームワークを大切にします。

自覚

私たちは、社会の一員としての自覚を持ち、責任のある行動をします。

用語解説

※EICC®: Electronic Industry Citizenship Coalition®, 電子業界CSRアライアンス。電子産業サプライチェーンの労働・安全・環境などについて行動規範を定めている団体。

EICCおよびElectronic Industry Citizenship Coalitionは、Electronic Industry Citizenship Coalition Incorporatedの商標です。